

No.	A 第1回評価委員会開催前	B 第1回評価委員会開催後（変更点は、____の部分）	C 理由
1	第2 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項 2 市立病院として担うべき医療 (1) 総論 地域医療の中核であるべき市立病院として、不採算医療をはじめとした政策医療についても確実に実施することで役割を果たすこと。また、地域で不足する医療を補い、必要とされる医療を切れ目なく提供できるよう、地域の医療機関との機能分担・連携を推進すること。 さらに、地域包括ケアシステムの充実に向け、地域の関係機関との連携を強化すること。	第2 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項 2 市立病院として担うべき医療 (1) 総論 <u>地域医療の中核である市立病院として、政策医療の実施も含めその役割を果たすこと。また、地域で必要とされる医療を切れ目なく提供できるよう、地域の医療機関との機能分担・連携を推進すること。</u> さらに、地域包括ケアシステムの充実に向け、地域の関係機関との連携を強化すること。	「不採算医療という表現は、その部門の関係者の立場を考慮すると適切でないのではないか。」との意見をいただきました。 不採算医療について、救急や小児の部門を想定しており、一般的な名称として使用されてはいますが、明確な定義はありません。 また、安全な医療が保証できないことと同様の理由（No.3）から、「確実に」の一言を削除する等の文言修正を行いました。
2	(5) 感染症医療 新興感染症等の感染拡大に備え、平時から関係機関との連携体制の確保等を図るとともに、職員や地域に対して予防講座を行うなど啓発活動を行うこと。新興感染症等の発生及びまん延時には、大阪府との医療措置協定に基づき、必要な措置を講じること。また、関係機関と連携・協力し、一般的の医療提供体制への影響を最小限にしながら、感染症医療における中心的な役割を果たすこと。	(5) 感染症医療 新興感染症等の感染拡大に備え、平時から関係機関との連携体制の確保等を図るとともに、職員や地域に対して予防講座を行うなど啓発活動を行うこと。新興感染症等の発生及びまん延時には、大阪府との医療措置協定に基づき、 <u>病床確保等の必要な措置</u> を講じること。また、関係機関と連携・協力し、一般的の医療提供体制への影響を最小限にしながら、感染症医療における中心的な役割を果たすこと。	「「必要な措置」の具体的なイメージが湧きにくいと感じるため、もう少し具体的な記載にしてはどうか。」との意見をいただきました。 医療措置の内容としては①病床確保、②発熱外来の実施、③医療人材派遣が求められており、その具体例の1つを追記して、イメージがしやすくなるように文言修正を行いました。
3	3 信頼される医療の提供 (1) 安全で安心な医療の提供 ア 安全で安心な医療を提供するため、医療の安全管理を確保する体制を整備すること。 イ 医療事故や院内感染の発生防止に取り組むなど、医療安全対策を徹底し、定期的に関連する研修等を行い、安全管理の意識向上を図ること。	3 信頼される医療の提供 (1) 医療の安全性と質の向上 ア 医療の安全管理を確保する体制を整備し、医療事故や院内感染の発生防止に取り組むこと。また、定期的に関連する研修等を行い、安全管理の意識向上を図ること。 イ 医師、看護師及びコメディカルスタッフなど多職種・多診療科間で編成したチーム医療の更なる充実を図ること。	「「安全な医療」とあるが、医療である以上リスクは伴うことを踏まえた表現にするべきではないか。」との意見をいただきました。 医療従事者は安全な医療を目指していますが、医療行為という性質上100%の安全を明言することは現実的ではありません。 また、安全という表記が(1)の見出しとアの本文にも出ているので少しきつい印象もあり、さらに(1)のアとイと(2)は医療の安全管理を確保していく点においては類似する内容なので、これらを組み合わせて文言及び構成を修正しました。
4	(2) チーム医療の充実 医療の質と安全性を高めるため、医師、看護師及びコメディカルスタッフなど多職種・多診療科間で編成したチーム医療の更なる充実を図ること。		
5	5 健都における総合病院としての役割 (1) 国立循環器病研究センターとの機能分担・連携 国立循環器病研究センターと隣接した立地を生かした機能分担・連携を進め、相乗的な価値向上を図るとともに、医療の質の向上に努めること。また、急性期をはじめ、回復期リハビリテーションについても連携を図ること。 健都で進んでいるデータヘルスの取組（本人同意のもとでの、地域関係者による、健康情報の健康増進等への活用をいう。）等に対して、健都の一員として積極的に協力すること。	5 健都における総合病院としての役割 (1) 国立循環器病研究センターとの機能分担・連携 国立循環器病研究センターと隣接した立地を生かした機能分担・連携を進め、相乗的な価値向上を図るとともに、医療の質の向上に努めること。また、急性期をはじめ、回復期リハビリテーションについても連携を <u>推進すること</u> 。 健都で進んでいるデータヘルスの取組（本人同意のもとでの、地域関係者による、健康情報の健康増進等への活用をいう。）等に対して、健都の一員として積極的に協力すること。	「「回復期リハビリテーションについても連携を図ること」と書くと、今まで連携が図れていたようにも読めるが、問題ないか。」との意見をいただきました。 以前から連携を図っており、引き続き推進していくことが明確になるように文言修正を行いました。

No.	A 第1回評価委員会開催前	B 第1回評価委員会開催後（変更点は、_____の部分）	C 理由
6	<p>第4 財務内容の改善に関する事項 1 経営基盤の確立 政策医療をはじめとした市立病院の役割を将来にわたって継続的に担うためには、安定した経営基盤を確立することが不可欠である。今後、社会情勢の変化など、病院経営を取り巻く環境が変化する中でも、迅速かつ柔軟な経営判断のもと、市立病院の機能確保・向上に努めつつ、外部の有識者の助言等も取り入れるなど、あらゆる経営改善に取り組むこと。 また、地方独立行政法人法に基づく運営費負担金の趣旨を踏まえ、市立病院としての役割を果たすとともに、自律的な運営に努めること。 なお、移転前の旧病院跡地について、当該地域のまちづくりの観点も配慮しながら、できるだけ早期に売却ができるよう検討を進め、財務状況の健全化を図ること。</p>	<p>第4 財務内容の改善に関する事項 1 経営基盤の確立 政策医療をはじめとした市立病院の役割を将来にわたって継続的に担うためには、安定した経営基盤を確立することが不可欠である。今後、社会情勢の変化など、病院経営を取り巻く環境が変化する中でも、迅速かつ柔軟な経営判断のもと、市立病院の機能確保・向上に努めつつ、外部の有識者の助言等も取り入れるなど、あらゆる経営改善に取り組むこと。 また、地方独立行政法人法に基づく運営費負担金の趣旨を踏まえ、市立病院として地域に必要な医療を提供していく役割を果たすとともに、自律的な運営に努めること。 なお、移転前の旧病院跡地について、当該地域のまちづくりの観点も配慮しながら、できるだけ早期に売却ができるよう検討を進め、財務状況の健全化を図ること。</p>	<p>「「市民病院としての役割」は、運営費負担金の趣旨を踏まえてどのような役割を果たすべきなのか、少し具体的な記載をした方が良いのではないか。」との意見をいただきました。 第2の2「市立病院として担うべき医療」と整合するように文言修正を行いました。</p>

第4期中期目標（案）に対するパブリックコメントについて

第4期中期目標（案）について、第1回評価委員会開催後にパブリックコメントを実施いたしました。

実施期間と提出意見数は下記のとおりです。

なお、今回提出された意見を受けて、中期目標（案）を修正するものはございませんでした。

パブリックコメント実施期間：令和7年（2025年）6月27日（金曜日）～令和7年（2025年）7月28日（月曜日）

提出意見数：91件（75通）